

塔中の怪(四十)

無名氏

「それだ！」と長岡大探偵山の頂に立てたる退魔の像は小ひびきをたいて、

「かの戌亥の山の退魔の像の迷ひのをん霊が消え去つて海をへだて空に尾を曳いたかごうだか分らぬが今は大魔神の姿となつてもう却つて招魔の像となつてあろうと黒面塔の空中に現はる魔像の影が大魔神の姿とれるのもそれと同じ作用だつて、此のくう中に現れる君は心づくまいが、此のオのるばかりに野はんなる魔術一スターア洲殊に此の黒面の海賊共はそれを己れ等の島附近の空氣は極めて稀薄神標と信じてその爲めに雪子で加ふる！透明なる一種不燃は奪はれ伯爵は愛ひ我等思議なる水蒸氣は絶えず空はまた之れより死を決して中に棚引いてゐるので若し黒面塔の大魔窟に乗り込む物あり或時或場所におかれ

てそれを太陽の光線が或適當なる方角から照す時にふ恰も幻緊の如き作用にてその物の影が空中に映るべき筈である。退魔の像の立てられたる戌亥の山の頂は實

五手堂

電話四六〇〇番

にその場所當つて居るさば朝には朝日の光を東からうけてその物すこし現象は北方の空に現はれ夕べには夕陽の光を西がうけてその物すこし現象は北方の空に現れるの。實に屋氣樓の作用程不思議なものはない。」「とかく語りかけて探偵は深く心に感ずる所のある如く胸に手を置き

「あゝ昔は心の苦める銅爺生がもろののをん霊の崇の海賊の迷なあと私は長岡りを防がんが爲めに戌亥の探偵をかへり見る。

阿康薬店

電話四四四番

様な運命に立ち至つたのは天の配刺慮んばかり知るべからずと雖も、でもまた不思議な因縁ではないか。」「といふてもまた不思議な因縁だわいと私も思はず無限の感に打たれた時、唯見る今も話の中なる戌亥の山の退魔の像はまたもや大魔神の姿となつて、ぼんやりと影を大さらに現した、

「そらまた現はれたく、中魔影を振る香の煙りが團々と上るげにも恐ろじきは魔術

生徒募集

自動車界今後の大發展に順應せんが爲め、本校は見る所あり、有爲の青年の大募集を開始せり。有爲の青年は熟せり、先づ來りて本校獨特の教授を見られん事をのぞむ。實地練習の長時間にして學費の低廉なること全國無比、本校の最も誇りとする所なり。本校出身者の受験者は實に七割以上の合格率を有し現在入學生七十餘名の多數なり。

一、本科三ヶ月卒業 六十圓
一、速成科二ヶ月卒業 四十五圓
一、受験科一ヶ月卒業 三十圓
一、學科練習費共 一ヶ月分
一、受験準備短期練習部 毎月試験前十日間全學費 十圓
一、卒業生は試験前無料練習の便あり

●時間貸下 新フードシボレ
●一時間三圓 T型フードシボレ
●二時間四圓

電話 四〇六
話 〇四

磐城自動車學校
町軒四町平縣島福

山光堂

附屬品卸 葬儀社

常磐線平町四丁目花信

電話五五〇番

特別賣！

福島縣清酒品評會 一等賞受領

同優等賞受領

鹽屋最上醬油釀造元

山崎合名會社
平町土橋 電話一〇番二七番
東京上野車坂四三

東京支店
電話下谷五七二番

外科一般 (入院隨意)

内臓外科専門

花柳病科

平町六丁目(橋際)

木村科醫院

電話三〇九番

冬服衾心

女學生通學用オーバ
小學生通學用オーバ
中學生金ボタン外套

特賣

正札堂洋服店
平四丁目(停車場前通)

十二月ヨリ十五日マデ

御婚禮道具 特賣

祝七五三御引物

平町一丁目

和久井屋漆器店
電話四〇五番

冬帽子とワイシャツ

玉屋洋品店

平町田町通り
電話六五六番

平町田町

高久病院

電話五二三番

内科、小兒科 醫學士 高久 忠
外科、花柳病科 新潟醫學士 赤羽 清
耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
レントゲン科

獨乙フンケル會社

製特用蓄音器、針着荷

第一、一本の針で五回も使用出來ます
第二、一本の針で高音低音自由
第三、舶來品として價格の安いこと

「ピアノ印」一箱(二百本入) 五十錢

是非一度このピアノ印針を御試用願ひます
尚蓄音器の修繕は 安く良く早く
御電話十九番へお掛け下されば早速お伺ひ致します

平三 大谷時計病院
電話十九番

梅毒と體毒を

切らずに注射せず治す

獨逸のベルツ博士の發見

ベルツ丸

悩み苦しむ人々よ、速刻服用して其偉効を味はれよ

藥價(輕症用三圓、重症用五圓、頑固用拾圓)
根切徳用廿圓、試用二圓、一圓

平町五丁目角

地方一手特約店 山野邊藥局